

# 一般質問通告表

平成22年第4回沖縄県議会(定例会)

10月04日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	照屋 大河(社民・護憲)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 普天間問題に関する知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 公約について</p> <p>ア 公約である「普天間飛行場の危険性の早期除去(3年以内に閉鎖状態にする)」について、達成度に対する知事自身の自己評価を伺う。</p> <p>イ 次期知事選では、普天間問題に対する公約を新たに考えるか。その場合、現公約の「3年以内の閉鎖状態」との政策的な整合性、変節を遂げた理由などを県民にわかりやすく説明されたい。</p> <p>(2) 名護市議選の結果について</p> <p>ア 稲嶺市政与党多数の民意が示された名護市議選の結果について、特に普天間問題と関連してどのように受けとめているか、知事の所見を伺う。</p> <p>(3) 沖縄政策協議会について</p> <p>ア 協議会開催を呼びかけたのは、県、官邸のいずれからか、なぜ協議会開催に応じたのか明らかにされたい。</p> <p>イ 9月10日の開催について、なぜ県知事選を控え、名護市議選投開票直前のこの時期に協議会開催に同意したのか。</p> <p>2 宮古島における米軍機、米掃海艇の民間空港、民間港利用について県の見解を伺う。</p> <p>(1) 台風襲来のため延期になった米第七艦隊音楽隊の演奏会開催に伴う米軍機の宮古島空港使用について</p> <p>(2) 在日米海軍が「乗員の休養・親善」を目的に9月21日～24日、佐世保基地所属の掃海艇「ディフェンダー」を平良港に寄港させた問題について</p> <p>3 普天間飛行場の移設に関して、日米両政府が8月末に公表した専門家協議の報告書について</p> <p>(1) 報告書公表に際し、MV22オスプレイの配備が前提であること、それに伴う飛行経路の拡大、辺野古新基地の自衛隊との共同使用など、これまで明らかにされてこなかった事実が報道されている。これらについて県は政府に説明を求めたのか。その場合、いかなる説明がなされたのか。</p> <p>(2) 上記3点が事実であれば、環境アセスのやり直しは不可避であると考えますが、県の見解を示されたい。</p> <p>4 軍転協の照会に対する政府回答書について</p> <p>(1) 同回答書で明らかになった米軍の基地運用及び政府見解など米軍基地問題に関する新事実を明らかにされたい。</p> <p>(2) 政府の回答内容は県として満足のいくものであったか。同回答書に対する県の評価を示されたい。</p> <p>5 軍隊の論理優先の基地運用について</p> <p>(1) 嘉手納基地所属のF15戦闘機による普天間飛行場でのダイバート(目的地変更)訓練について</p> <p>知事みずから日米両政府の関係機関に働きかけ、代替運用の方針撤回、県外・国外における訓練措置をとらせるべきと考えますが、知事の見解を伺う。</p> <p>(2) 9月21日、嘉手納基地に展開中の米海兵隊岩国基地所属のFA18戦闘機がクラスター爆弾を装着し、沖縄近海で投下訓練を行った可能性が高い。</p>			

知事は訓練の中止及びクラスター爆弾の使用を全面禁止するオスロ条約を米国が批准するよう日米両政府に対して迫る考えはあるか、見解を伺う。

6 県議会事務局が試算した返還跡地利用に関する経済効果試算調査について

県議会事務局は9月10日、県内の米軍基地すべてが返還された場合、跡地を商業や農業に活用することで得られる経済効果が年間9155億5000万円にのぼるとの試算結果を発表した。

(1) 同試算調査に対する県の評価を伺う。

(2) 同試算は県が条件設定の難しさを理由に難色を示し、議会事務局がかわって算定したものであり、県の消極姿勢は批判せざるを得ない。県の見解を伺う。

7 女子中学生に対する乱暴事件について

(1) 泥酔状態の女子中学生に乱暴したとして、集団準強姦の疑いで少年3名が逮捕された事件に関して、県の見解と再発防止策の検討状況について伺う。

8 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成22年第4回沖縄県議会(定例会)

10月04日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	玉城 義和(無所属)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 名護市議選の結果について

9月12日に行われた名護市議選の結果は、辺野古移設反対を主張し、かつ稲嶺市長支持候補が圧勝した。2月の市長選と並んで市民の民意が明確に示された以上、知事としてもそれを尊重し「辺野古移設については受け入れられない」旨、政府に表明すべきではないか。

### 2 ポスト「4次振興計画」の策定について

(1) 現行振興計画総括の視点はどのようなものか。

(2) 4次にわたる「計画」の一貫した目標は何であったか。また、それは達成されたか。

(3) 4次にわたる「計画」によって社会資本などの公的投資やさまざまな特別措置が行われた結果、沖縄の社会経済はどのように変化したか。また、その功罪は何か。

(4) ポスト「振興計画」は、これまでの4次にわたる「復帰後思想」から「沖縄21世紀ビジョン」への橋渡しをするものと考えべき。そのための大胆な構想力が必要で、内外の知恵を集めるべきではないか。

### 3 基地問題について

(1) 海兵隊のグアム移転そのものが困難になってきている。このことは、これまでの一連の取り決めや協議の基本を崩すものとなると思うがどうか。

(2) この間の政府の「普天間」に対する対応は、大山鳴動してネズミー匹どころかもとの案に「字案がつく」という噴飯ものである。知事は、報道によると、普天間の県外移設を要求する意向とされているが、これはすなわちこれら案を含めて県内移設は認めないということと同義と考えてよいか。

### 4 知事の選挙公約との関係について

(1) 雇用・失業問題について

ア グッジョブ運動はどのような成果を上げたか。

イ 失業率の全国平準化はどうなっているか。

(2) 普天間飛行場の3年以内(めど)閉鎖状況は達成されたか。

(3) 県内製造業は横ばいか減少傾向。構造的な問題があると思われるがどうか。

### 5 国立療養所沖縄愛楽園将来構想について

沖縄愛楽園の入所者の高齢化や法令の整備も受けて、名護市は平成21年3月に愛楽園将来構想をまとめている。それは、入所者が安心して暮らし続けることと、医療機関として蓄積された機能を生かし、国民・県民ニーズに対応する医療や、長期滞在型健康保養施設の整備等であるとしている。

(1) 県は、沖縄愛楽園の現状についてどのように認識しているか。

(2) この将来構想を受けて、県としても積極的にその実現に向けて早急に国などとの折衝を行う必要があると思うがどうか。

### 6 自殺防止について

(1) 昨年の県内自殺者は400人を超えている。極めて深刻な事態だが、県の認識とこれまでの対応を伺う。

(2) 「地域自殺対策緊急強化基金」の活用の状況はどうか。

(3) 「いのちの電話」が「基金」交付金を利用してテレビコマーシャルを流す予定とのことだが、このように実績があり第一線で活動している団体へ援助を強化する必要があるがどうか。

か。

7 沖縄自動車道の無料化社会実験について、県並びに県警の現状認識を伺う。また、今後、県の国への対応いかん。

# 一般質問通告表

平成22年第4回沖縄県議会(定例会)

10月04日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	玉城 満(改革の会)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 知事の政治姿勢について

#### (1) 知事の選挙公約達成について

ア (健康力・福祉力)健康・長寿世界一の復活は順調に推進できているか伺う。

イ (行政力)行政効率化と財政基盤の強化は実現されているのか伺う。

ウ (解決力)普天間飛行場の危険性の早期除去についてどのような要請を行ったのかを伺う。

(2) ポスト振興計画の最大のポイントを3つ挙げるとすれば何か伺う。

### 2 基地問題について

(1) 平成7年から施行された軍転法は平成24年3月31日に効力を失うが、見直されるべき新軍転法は恒久立法化が必要不可欠と思われるが、知事の見解を伺う。

(2) 今回の泡瀬ゴルフ場跡地の不発弾の問題で開発がおくれることが懸念されているが工事中断を強いられる業者への救済措置は視野に入れているのかを伺う。

(3) 基地返還後の基地労働者の処遇について県の方針を伺う。

### 3 県のアジア対策について

#### (1) 中国対策について

ア 尖閣諸島問題以降、経済、観光、文化交流等で沖縄への影響はあるのか伺う。

イ 北京事務所の開設について伺う。

ウ 北京 - 沖縄間の航空定期便について伺う。

エ 知事のトップセールスを含めた企業誘致の現状と課題を伺う。

オ 中国元の取り扱いについて金融関係業者への働きかけを行っているか伺う。

カ チャーター便増に伴う開路線のハンドリングサービスの対応について伺う。

#### (2) 台湾対策について

ア 尖閣諸島問題以降、経済、観、光、文化交流等沖縄への影響はあるのか伺う。

イ 台湾 - 沖縄間の航空定期便の中華航空以外の航空会社の参入はあるのか伺う。

### 4 行政改革について

#### (1) 県民視点による事業棚卸しについて

ア 抜本的な改革でなく、枝葉の細かい事業の切り捨てになっていないか伺う。

イ 机上の調査資料の作成に終始し、より無駄な経費を生むことになっていないか伺う。

ウ 県民視点による事業棚卸しと称しているが現場調査はしているのか。

### 5 沖縄フィルムオフィスについて

(1) フィルムオフィス推進事業が仕分けで不要となったが県の見解を伺う。

(2) 新産業政策課が推進するフィルムファンドについて伺う。

(3) フィルムオフィスを観光コンベンションビューローから新産業政策課へ移行させたほうがいいのではないかと、県の見解を伺う。

(4) ロケ地のピクチャースポット化(観光地化)について伺う。

### 6 農林水産関係について

- (1) 農地除外の手続について伺う。
- 7 県立芸術大学について
  - (1) 今期卒業生の就職状況の予想と傾向について伺う。
  - (2) 県及び市町村自治体における県立芸大卒業生の採用の実態について伺う。
- 8 全国エイサー大会について
  - (1) 大会運営の進捗状況について伺う。
- 9 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成22年第4回沖縄県議会(定例会)

10月04日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	當間 盛夫(改革の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 4年前の選挙公約、3つの基本姿勢・14の政策目標は県民党でみずからの人生のすべてをかけ全力で取り組まれた結果はどうか、すべてをかけたのに2期目を目指す理由は何かを伺う。</p> <p>(2) 中国でのトップセールスの費用対効果を伺う。</p> <p>(3) 基地問題解決の県内移設公約に変更があるのか、普天間基地の早期危険性除去にどのような知恵があるのか、ないのか伺う。</p> <p>(4) 沖縄版「天下り」は知事のスタンス、県行政全体の体質が今の状況をつくっていると思うが知事の認識を伺う。</p> <p>(5) 振興一括交付金は沖縄にとってメリットかデメリットか見解を伺う。</p> <p>(6) 公共の事業は建設業だけではなく県内中小企業への優先発注、支援・強化は重要であるが現状と認識を伺う。</p> <p>(7) 自殺者、生活保護世帯の増加は沖縄の「危機的状況」と考える、最近5年間の推移と知事の認識と対策を伺う。</p> <p>2 行財政改革の進捗について</p> <p>(1) 復帰からこれまでの行政投資額と割合を伺う。人口割り・海域を含めた県面積・米軍基地の過重な負担状況などこれまでの沖縄関連予算の認識を伺う。</p> <p>(2) 県の事業仕分けは枝葉切りとの批判がある。県民のための仕分けになっているのか疑問である。今後の事業仕分けについて伺う。</p> <p>(3) 予算の削減等で道路管理、公園管理状況は観光立県として悲惨なものであるが、現状と対策を伺う。</p> <p>(4) 指定管理者導入施設についてその効果と情報公開の必要性、老朽化に伴う補修改築問題についてどのような認識を持っているか伺う。</p> <p>3 交通政策について伺う。</p> <p>(1) 那覇空港ターミナル地域整備基本計画、国内線・新国際線旅客ターミナル整備の進捗状況について伺う。また、自衛隊側への拡張を検討され要請をしたことがあるか伺う。</p> <p>(2) 海上航路全般への補助等の状況と今後の物流コスト軽減のための対策を伺う。</p> <p>(3) 観光、環境の面からも公共交通システム改革が必要であるが、鉄軌道やバス・バスターミナル整備計画の進捗状況を伺う。</p> <p>(4) 離島運賃軽減からも振興計画で示された総合運賃制度の構築状況を伺う。</p> <p>4 我が会派の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成22年第4回沖縄県議会(定例会)

10月04日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	赤嶺 昇(改革の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 知事は、県民に約束した公約を果たしたと考えているかを伺う。</p> <p>(2) 11月の知事選挙の公約を伺う。</p> <p>(3) 日米合意について知事の対応を伺う。</p> <p>(4) 普天間基地の3年以内の閉鎖状態の公約について知事の認識を伺う。</p> <p>(5) 新内閣について知事の見解を伺う。</p> <p>(6) 知事は、包括外部監査結果報告書で指摘されている事項を把握しているかを伺う。</p> <p>2 福祉行政について</p> <p>(1) 県内保育所の正規・非正規雇用の現状を伺う。</p> <p>(2) 保育士の雇用、労働環境、賃金の実態等の課題を伺う。</p> <p>(3) 社会福祉法人等への借入金利子補給金について伺う。</p> <p>(4) 知事は、認可外保育施設への給食費助成を今度の知事選挙でも公約とする考えがあるのかを伺う。</p> <p>(5) 認可外保育施設を活用した家庭的保育・保育ママについての取り組みを伺う。</p> <p>3 医療行政について</p> <p>(1) 浦添総合病院が運用しているドクターヘリの成果を伺う。</p> <p>(2) 県立中部病院の小児医療の課題と対策を伺う。</p> <p>4 教育行政について</p> <p>(1) 県内の幼稚園、小中高の園舎、校舎や体育館等の耐震状況を伺う。</p> <p>(2) 知事公約の30人学級実現に向けて4年間で県独自の予算はいくら導入されたかを伺う。</p> <p>5 土木建築行政について</p> <p>(1) 県内業者優先発注に対する県の姿勢を伺う。</p> <p>6 我が会派の代表質問との関連について</p>			



# 一般質問通告表

平成22年第4回沖縄県議会(定例会)

10月04日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	具志 孝助(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 県知事選挙について</p> <p>ア 再選出馬への新たな決意を伺います。</p> <p>(2) 2010年度防衛白書について</p> <p>ア 防衛白書「第 部 わが国の防衛に関する諸施策」、「在日米軍の駐留」と「普天間移設見直し」の中に、在日米軍のプレゼンスや海兵隊の抑止力、機能、そして普天間飛行場の返還と代替施設等の記述がある。民主党政権の防衛白書に対する知事の率直な感想を伺います。</p> <p>(3) 尖閣諸島問題について</p> <p>ア 今般の中国漁船による挑発行為は看過できない。尖閣諸島を有する県知事として何らかの行動を検討すべきと考えるが、知事の所見を伺います。</p> <p>イ 防衛省の島しょ防衛強化計画について、知事の所見を伺います。</p> <p>2 沖縄政策協議会について</p> <p>(1) 9月10日の沖縄政策協議会で知事はどのようなことを話されたのか。</p> <p>(2) 沖縄21世紀ビジョンを実現するためにどのような枠組みが必要と考えているか。</p> <p>(3) 知事は、沖縄政策協議会に対してどのような期待を持っているか。</p> <p>3 平成23年度国庫支出金要請について</p> <p>(1) 沖縄国際航空物流ハブ活用推進事業について</p> <p>ア 本事業は、臨空型企業の誘致、県産品の販路拡大、海外航空会社の就航誘致、外国人観光客の集客を図るとあるが、どのような実施体制で取り組むのか伺う。</p> <p>イ 事業の進捗状況とその効果について伺う。</p> <p>ウ 県産品の販路拡大を図るアンテナショップの取り組みについて伺う。</p> <p>(2) 沖縄21世紀ビジョン推進「万国津梁」人材育成事業について</p> <p>ア 新規事業で特別枠として16億円の予算規模について説明を求める。</p> <p>4 行財政改革について</p> <p>(1) 公社等外郭団体の見直しについて</p> <p>ア 計画期間内に廃止、解散または統合予定の団体について説明を求める。</p> <p>5 高校生の就職指導について</p> <p>(1) 平成21年度就職内定率について</p> <p>(2) 県内県外就職者の割合について</p> <p>(3) 自衛官募集について</p> <p>ア 学校説明会の実施。</p> <p>イ 校長、担当職員への説明。</p> <p>ウ 校内へのポスター掲示。</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成22年第4回沖縄県議会(定例会)

10月04日(月)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
7	17分	嶺井 光(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 多様な人材の育成と文化の振興について</p> <p>(1) 学校教育の充実について</p> <p>ア 文部科学省計画の35人学級への段階的实施による本県における不足教室は年次ごとにどれだけか伺う。</p> <p>イ 教育事務所の役割と成果について伺う。</p> <p>(2) 文化の振興について</p> <p>ア 沖縄の文化力について、県の取り組みを伺う。</p> <p>イ 空手のメッカとして県が目指す方向性について伺う。</p> <p>ウ 県立郷土劇場にかわる沖縄伝統芸能等の殿堂たる複合施設として「仮称・沖縄伝統文化会館」建設について知事の所見を伺う。</p> <p>2 農林水産業の振興について</p> <p>(1) 米軍演習に係る制限水域の解除について進捗状況を伺う。</p> <p>(2) 農業用水の確保など農業基盤整備事業の進捗について伺う。</p> <p>(3) 農水産物の輸送コストの軽減策について取り組みを伺う。</p> <p>3 福祉政策について</p> <p>(1) 子育て支援について</p> <p>ア 子供が健やかに生まれ育つ環境づくりに県はどのように取り組んでいるか。</p> <p>(2) 高齢者政策について</p> <p>ア 特別養護老人ホーム待機者の解消に向けた県のかかわりについて伺う。</p> <p>イ 平成21年10月から実施されている介護職員処遇改善交付金事業の効果を把握しているか。平成24年度以降の見通しはどうなっているか伺う。</p> <p>(3) 母子家庭等、低所得者の支援策について</p> <p>ア 医療費助成について、償還払いから現物給付への取り組みについて伺う。</p> <p>(4) 子宮頸がん予防対策について</p> <p>ア 若い女性に子宮頸がんがふえており、がん対策条例を制定してワクチン接種を助成する考えはないか伺う。</p> <p>4 地上デジタル放送移行について</p> <p>(1) 難視聴地域への中継局設置について、国や市町村、放送事業者の動向はどのようになっているか。また、県としての対応は必要ないのか伺う。</p> <p>5 道路、交通政策について</p> <p>(1) 南部東道路の事業進捗について伺う。</p> <p>(2) 鉄軌道系交通による那覇を中心とした交通ネットワークについて伺う。</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			